

10月のおもしろ宇宙教室 現在受付中

教室名	日時・内容	定員
●電気教室 ①～③ (全3回)	①1日(日) 電気と人類 ②8日(日) 電気が家に届くまで ③15日(日) 発電 ≪午前11時～(各60分)≫	各 10人
●ものづくり教室 ①～⑦ (全11回)	①1日(日) ヨーロッパ編 ②8日(日) アメリカ編 ③14日(土) 日本編 ④15日(日) 規格 ⑤21日(土) ネジ、ボルト等 ⑥22日(日) ギア(歯車) ⑦28日(土) 世界の工具メーカー ≪午後2時～(各60分)≫	各 10人
ほしぞら教室 ⑪～⑫ (全14回)	7日(土) 太陽系の惑星の中で一番大きい「木星」について学ぶ ≪⑪午前11時30分～ ⑫午後1時30分～(各30分)≫	各 10人
遠心分離教室	9日(月祝) 遠心分離機で実験しながら「比重」について学ぶ ≪午前11時～(60分)≫	10人
宇宙開発教室⑥	9日(月祝) 宇宙飛行士・毛利衛さんの生い立ちや功績について学ぶ ≪午後2時～(60分)≫	10人
水ロケット教室	21日(土) ペットボトルでロケットを作って飛ばしてみよう! ≪午前9時30分～(2時間30分)≫	10人
●ジャイロ教室	29日(日) 実験をしながらジャイロの性質について学ぶ ≪午後2時～(60分)≫	10人

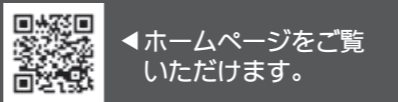
※●は小学5年生以上、その他は小学生以上が対象です。おもしろ宇宙教室の参加には入館料はかかりません。
※申込みは、各教室の1か月前から電話で受付します。

- 上映案内**
- <3Dシアター> 定員：100人 所要時間：15分
上映番組：宇宙記念館オリジナル映像「2041年、宇宙エレベーター」
 ①午前9時5分 ②午前10時5分 ③午前11時5分 ④午後0時5分
 ⑤午後1時5分 ⑥午後2時5分 ⑦午後3時5分
 ⑧午後4時5分(最終上映)
- <プラネタリウム> 定員：14人 所要時間：20分
上映番組：「今夜の星空」 ①午前10時30分 ②午後2時30分
- 天体観望会**
- 日時：10月21日(土) 午後6時30分～7時30分
 観測対象：月と土星
 集合場所：宇宙記念館正面入口
 申込み等：不要・現地集合・無料
 ※悪天候の場合は中止とします。

月面着陸や火星を目指す！「アルテミス計画」特別展 開催中 期間：10月29日(日)まで

町民無料開放Day 10月28日(土)・29日(日) 余市町民は宇宙記念館に無料で入館できます。
 代表者の氏名・現住所(マイナンバーカードや運転免許証、郵便物など、町民であると証明できるもの)を受付職員にご提示をお願いします。

※詳細は(☎21-2200)に問合せいただくか
 余市宇宙記念館ホームページ (https://www.spacedome.jp) をご覧ください



余市町出身の宇宙飛行士・毛利衛さんが余市宇宙記念館の名誉館長に就任します。

日本人初のNASDA(現JAXA)宇宙飛行士として2度の宇宙ミッションを成功させた毛利衛さんが、今年開館25周年を迎えた宇宙記念館の名誉館長に就任いただけることになりました。

毛利さんをお招きして名誉館長就任式と記念講演を行います。
 <名誉館長就任式・就任記念講演>
日時：11月4日(土) 午後2時～3時30分(開場午後1時30分)(就任式終了後、講演を行います)
演題：「北海道の未来と地球生命のつながり」
内容：宇宙から見る地球には国境がなく、水と空気の水で覆われています。この環境で生まれた地球生命は長い時間かけて多様化し植物、動物、微生物など私たち人間もそのひとつとして存在しています。宇宙から見る北海道は小さい島ですが、私たちのふるさと余市は恵まれた北海道の自然を生かして発展してきました。人類はいまウイルス感染や気候変動さらにエネルギーや資源枯渇による人間同士の紛争にさらされています。私達が北海道で他の生物と共に豊かに暮らしていくために何を大切にすると良いか。宇宙からの視点で皆さんと共に考えます。

定員：100名(内50名は余市町の小・中学生を優先)
 希望者多数の場合は抽選とし、結果を10月24日(火)までにお知らせします。

対象：小学3年生以上 **料金**：無料
申込：下の二次元コードを読み取り、申込フォームから申込みください。二次元コードをご利用できない方は紙の申込書(宇宙記念館に設置)へご記入の上、宇宙記念館へ持参、FAX、郵送のいずれかで申込みしてください。(締切：10月16日必着)
 <申込時必要事項>①氏名・フリガナ ②年齢・学年 ③郵便番号・住所
 *①～④は必須 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥毛利さんに聞いてみたいこと



毛利 衛さん(余市町出身)
 宇宙飛行士、日本科学未来館名誉館長、理学博士。1985年に日本人初宇宙飛行士に選抜される。1992年に宇宙実験と2000年に地球観測ミッションを行う。2003年には深海探査艇「しんかい6500」に搭乗。また、二度の南極探査により地球環境観測。現在、全国科学館連携協会会長、日本水大賞委員会委員長としても活躍。日本の最先端の科学技術の普及と研究者の人材育成に努めている。総理大臣顕彰、北海道民栄誉賞はじめ受賞多数。主な著書に『宇宙からの贈りもの』『宇宙から学ぶ ユニバソロジーのすすめ』『わたしの宮沢賢治 地球生命の未来圏』などがある。

余市町交通安全指導員を募集します

交通安全指導員は、交通安全活動を行うことにより、悲惨な交通事故から町民、特に子どもたちを守る職務です。登下校通学児童、生徒の安全な通行を保持するための指導及びイベントでの交通指導などが主な業務内容となります。

募集人数：若干名
応募条件：20歳以上で余市町内に居住している方
 公共奉仕の精神に富み、心身健全であって交通安全意識をもって活動ができる方
応募方法：履歴書(写真添付)を提出してください。(持参又は郵送)
応募期限：随時(採用者決定次第締め切り)
選考方法：提出書類をもとに選考し後日、面接試験を実施します。試験日については案内文書を送付します。
その他：職務に対する報酬があります。採用、稼働開始時期についてはご希望、相談承ります。

申込み・問合せ 余市町交通安全推進協議会事務局(総務課 交通安全係)
 ☎21-2113 FAX21-2144

令和6年4月から相続登記の申請が義務化

令和6年4月から、相続による不動産の取得を知ってから3年以内に登記申請をすることが法律で義務付けられます。正当な理由なく申請しない場合には10万円以下の過料が科される可能性があります。今のうちから相続した土地・建物の相続登記をしましょう。

- 制度に関する詳細は【法務省 所有者不明】で検索
- 個別の事案に対するご相談は、札幌司法書士会の「相続登記相談センター」☎011-211-6665(平日午前12時～午後3時)に問合せください。

